



発行

福岡県商工部企業立地課

TEL:092-643-3441 FAX:092-643-3443

e-mail:kigyo@pref.fukuoka.lg.jp

## 誘致企業(2012年10月～12月)

2013年2月1日発行  
第19号

企業名	本社所在地	立地場所	業種等
(株)セイブ	久留米市	久留米市	事業所向け弁当及び店舗向け卸弁当製造等
(株)やますえ	福岡市	糸島市	明太子など水産加工品の製造及び販売
相互印刷紙器(株)	大阪府	須恵町	医療用医薬品の製品説明書印刷業
(株)ロジックス	愛知県	小竹町	一般貨物自動車運送業(自動車部品専門)
(株)フジコー	北九州市	北九州市	空気清浄フィルター、建設用資材等の製造
ソフトバンクモバイル(株)	東京都	福岡市	コールセンター業務

### 福岡県への企業進出進む

・明太子等の水産食料品製造の株式会社やますえ(本社:福岡市博多区)が糸島市に移転・新設することを決定。平成25年5月に操業開始予定。

・医薬品パッケージ等の紙器を製造する相互印刷紙器株式会社(本社:大阪府)が須恵町内に新たな製造拠点を建設することを決定、投資金額は約13億4千万円で平成25年4月に操業開始予定。

・ホイールをはじめとする自動車部品の専門物流会社である株式会社ロジックス(本社:愛知県)は、小竹町に新たな物流拠点の設置を決定。投資金額は、約6億2千4百万円で、平成25年5月に操業開始予定。

・圧延用ロール、運送ローラーなど複合製品の製造を手掛ける株式会社フジコー(本社:北九州市戸畠区)が、北九州市若松区の響灘臨海工業団地に新工場の設立を決定。

・移動体通信サービスを手がけるソフトバンクモバイル株式会社(本社:東京都港区)が、福岡市内にコールセンター「福岡カスタマーコミュニケーションセンター」を新設することを決定。



(上)(株)やますえの立地協定および環境保全協定締結式。(左より2番目(株)やますえ 社長 山口末太郎氏、同3番目糸島市長 松本嶺男氏)



(上) (株)ロジックスの立地協定締結式(左より (株)ロジックス 社長 鶴田和昭 氏、小竹町長 松尾勝徳 氏)

## 有効求人倍率

	全国	福岡県	地域別			
			福岡 地域	北九州 地域	筑豊 地域	筑後 地域
2010年度	0.56	0.50	0.48	0.58	0.48	0.45
2011年度	0.68	0.60	0.59	0.71	0.53	0.54
2012年度	9月	0.81	0.71	0.73	0.84	0.61
	10月	0.80	0.70	0.72	0.85	0.62
	11月	0.80	0.69	0.74	0.84	0.63

(出典：福岡労働局「平成24年12月28日発行 雇用失業情勢（平成24年11月分）について」)

※全国及び福岡県の数値は季節調整値（地域別は原数値）

## 福岡の経済トピックス

### ダイハツ工業、久留米に技術開発拠点「久留米開発センター」整備を発表

12月27日、ダイハツ工業株式会社（本社：大阪府）が、ダイハツ九州株式会社（本社：大分県）の久留米工場敷地内に軽自動車のエンジン・トランスミッションの技術開発拠点として「久留米開発センター」を開設すると発表しました。

軽自動車とエンジン及びトランスミッションの生産量が増加する中、それらの性能評価機能を持つ拠点を久留米工場近くに開設することにより、生産と開発が一体となった新たな開発体制を構築するもので、平成26年3月にエンジン・トランスミッションなどの実験棟を開設し、同年12月にも車両搭載時の性能評価を行う実験棟や試走路などを開設する予定です。

開発センター整備に係る設備投資額は約140億円、雇用は地元採用も含め約100名を予定しています。

今回の整備は、地元企業の取引拡大や新規雇用をはじめ大きな経済効果が期待できるものであり、また北部九州の自動車生産の拠点性がますます高まるものと考えられます。



ダイハツ九州久留米エンジン工場



(上)左から倉長社長、小川知事、松下社長



(上)左から玉木工場長、小川知事、前田副社長、吉富工場次長

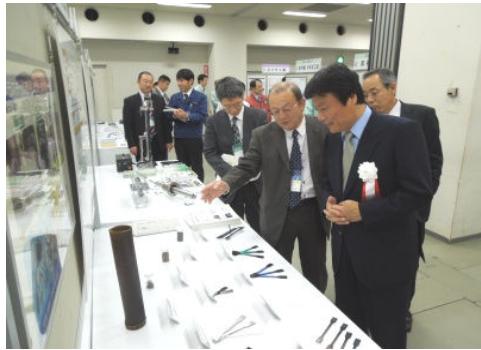
### 明石機械工業、メタルテックス、電気化学工業をグリーンアジア国際戦略総合特区の指定法人に

11月20日に明石機械工業株式会社・メタルテックス株式会社を、12月18日に電気化学工業株式会社をそれぞれグリーンアジア国際戦略特区の課税の特例を受ける指定法人として指定しました。

明石機械工業の松下代表取締役社長は「環境に配慮したものづくりとあわせて、メタルテックスとの連携による競争力強化を図っていきたい」と、メタルテックス株式会社の倉長代表取締役社長は「明石機械工業と一緒にになって、トータルで省エネ、低コスト化に向けたものづくりを進めていきたい」と応じられました。

電気化学工業の交付式では前田代表取締役副社長が「今回の法人指定は、弊社の環境エネルギー分野の進展に追い風となります。マザー工場として大牟田工場の技術・ノウハウを益々進化させていきたい」と述べました。

## 「九州新技術・新工法展示商談会」を開催



展示商談会を見学する小川知事

11月15日、トヨタ自動車株式会社本社(愛知県豊田市)にて九州自動車・二輪車産業振興会議主催の「九州新技術・新工法展示商談会」を開催しました。

地場企業が、自社が開発した革新的な新技術・新工法をトヨタ自動車本社および関係取引先にアピールし、高機能部品の取引拡大を目的としたものです。

開会式で小川知事は「大きなビジネスチャンスをつかんでいただきたい。そして、九州・山口さらには我が国の自動車産業を、しっかりと支えていただくことを期待しています」と挨拶しました。



(上)日産リーフ、トヨタプリウスPHV  
(下)講演の様子



## 「次世代自動車最新技術セミナー」を開催

1月23日、ホテル日航福岡にて「次世代自動車最新技術セミナー」を開催しました。

昨今の低炭素社会の実現に向けた取組の強化や原油価格の高止まり等から、次世代自動車(ハイブリッド自動車、電気自動車、燃料電池自動車等)に対する注目が高まっています。

次世代自動車では自動車そのものの構造が変わり、また、自動車産業の構造を大きく変える可能性もあります。

県下企業の皆様が次世代自動車部品の開発・生産に備えるために日産自動車株式会社、トヨタ自動車株式会社の協力により、次世代自動車の最新技術動向についての講演をいただきました。

開会にあたり、服部副知事は「県としても、研究開発や人材育成など、全力で地場企業の皆さんとの取り組みを支援してまいります。」と挨拶しました。



第1回セミナーの様子

講師: 柿達郎氏(元川崎重工業㈱取締役  
岐阜工場長)

## 「第2回 航空機産業セミナー」を開催

福岡県では、产学研官により「福岡県航空機産業振興会議」を組織し、今後急成長が期待される航空機産業の誘致促進及び振興に取り組んでいます。

3月14日に「第2回福岡県航空機産業セミナー」を開催します。東レ株式会社から講師を招き「炭素繊維複合材料の特徴と今後の展開」と題し、当社の炭素繊維素材を活用した航空機産業への取組と、その過程で必要となる他企業との連携について講演いただく予定です。

また、本県商工部国際戦略特区推進室から「グリーンアジア国際戦略総合特区」について施策の概要や制度の活用方法について説明させていただきます。

## ●その他の話題

- ・10月から11月にかけて燃料電池自動車の平成26年市販に向け水素エネルギーの普及啓発イベントを集中実施。北九州、九州大学、鳥栖の3つの水素ステーションが連携し、福岡市、北九州市、佐賀市から燃料電池自動車5台で、熊本県庁を目指す広域走行実証や、企業を対象とした燃料電池自動車、燃料電池バスの運転試乗会などを初めて開催
- ・10月29日、ベトナムの金型・自動車部品等の裾野産業を中心とした中小企業経営者20名を招き、11月2日までの5日間、県内の中小企業の視察や経営者とのビジネス交流会などを実施。福岡とアジアの中小企業経営者同士の交流を通じ、アジアとのビジネス関係強化を図るため、本県が平成22年度から実施しているプログラムによるもので、今回初めてベトナムを対象に実施
- ・11月27日、本県を中心とした九州地域が環境省で公募した平成24年度「小型電子機器等リサイクルシステム構築実証事業」の実施地域に決定。本県では平成20年度から使用済小型電子機器の回収実証事業を開始し、平成23年度からは全国で初めて県境を越えて広域回収を実施。今回、平成25年度からはじまる小型電子機器等のリサイクル制度を前に、さらなる広域化を図り県内17市町を含む30市町等で回収を実施
- ・11月29日、小川知事は、経済産業省で開催された九州電力の電気料金値上げ申請内容を審査する専門委員会に出席。電力料金の値上げが地域住民の生活、企業の国際競争力、経済活動など、広範囲にわたり影響を及ぼす懸念があることから、「九州電力による経営合理化の徹底」「情報の開示と十分な説明」「電気料金値上げの影響緩和等に資する取組の充実」「望ましい電源構成の早期実現」の4点について意見を陳述
- ・12月7日、本県は、新たに導入した非接触三次元測定器を活用し、自動車部品の開発から生産までに必要な試験評価に関する人材育成事業を初めて実施。トヨタ自動車九州株式会社等の協力のもと、1月18日までの期間内で9日間、開発・設計に必要な試験評価法などを学ぶ講座を開催。また、1月29日からは日産自動車九州株式会社等の協力で、量産段階で必要な品質管理法や試験評価法を学ぶ講座を開催予定
- ・12月20日、東日本大震災で被災した中小企業を支援する「がんばろう中小企業プロジェクト」の本年度第4弾として、県内中小企業から岩手県の被災企業等に工作機械やフォークリフト等を寄贈。同プロジェクトは、県内中小企業が被災企業の要望に応えて、必要な資機材を提供するもので、平成23年8月に開始し、これまで7回に分けて養殖用牡蠣いかだやボイラーなど支援機材を提供

## 福岡県への企業立地に関するお問い合わせ先

### 福岡県商工部企業立地課(発行元)

〒812-8577福岡県福岡市博多区東公園7-7  
TEL.092-643-3441 FAX.092-643-3443 E-mail:kigyo@pref.fukuoka.lg.jp

### 東京事務所・東京企業誘致センター

〒102-0083東京都千代田区麹町1-12ふくおか会館  
TEL.03-5215-7161 FAX.03-3263-7474 E-mail:toukyou-o@pref.fukuoka.lg.jp

### 大阪事務所

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-3-1-900大阪駅前第一ビル9階  
TEL.06-6341-3627 FAX.06-6341-3622 E-mail:osaka-o@pref.fukuoka.lg.jp

### 名古屋事務所

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-1-1中日ビル7階  
TEL.052-262-6938 FAX.052-262-6945 E-mail:nagoya-o@pref.fukuoka.lg.jp

## 工場等の事業所用地・優遇制度の詳細はHPで

### 「福岡県企業立地情報」

<http://www.kigyorichi.pref.fukuoka.lg.jp>

福岡県 企業立地

検索